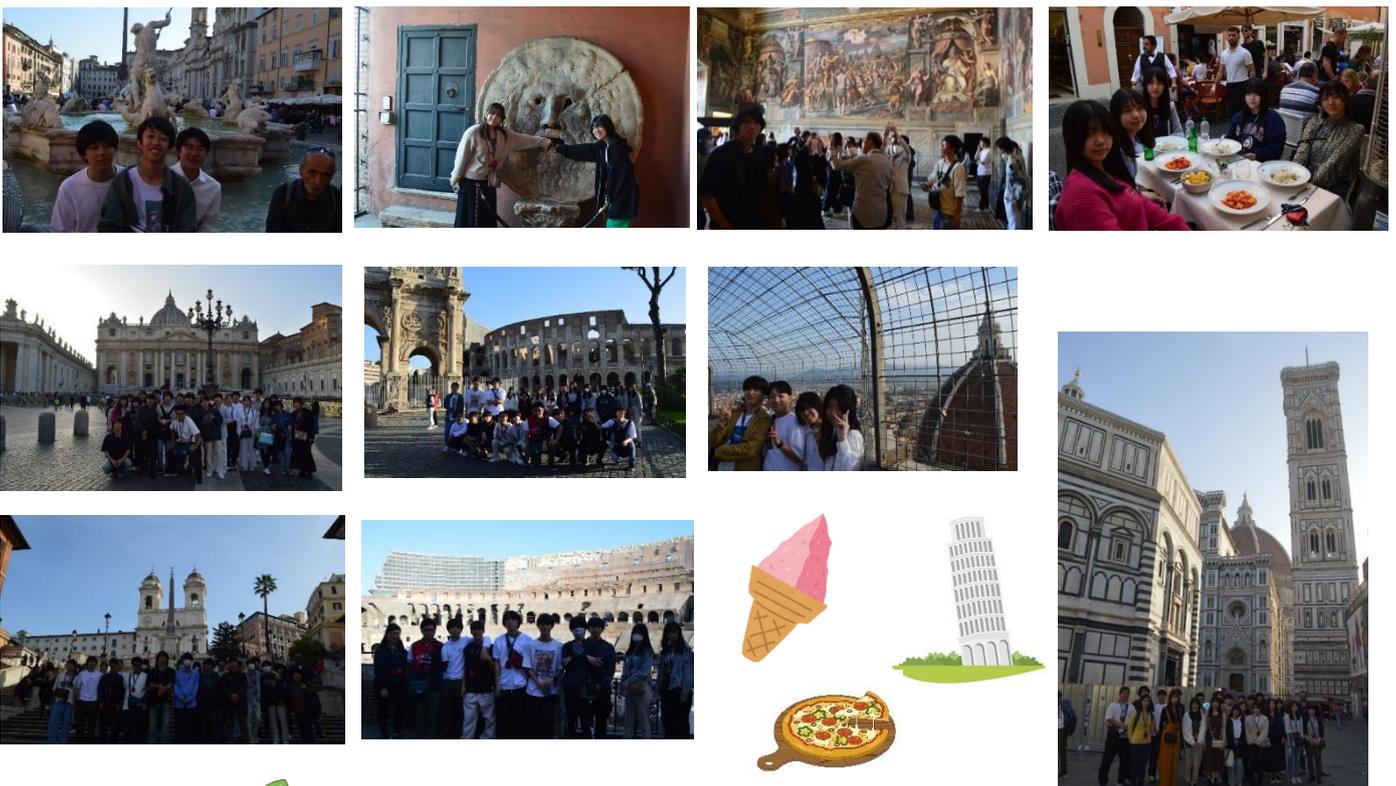




## 1. 秋の研修旅行



太陽の笑顔がこぼれる国、イタリアへ3泊4日の研修旅行に行ってきました。3年ぶりの海外研修旅行となり、生徒も楽しみな様子でした。事前授業で古代ローマ、ルネサンスの事前学習をして臨みました。初日は、朝3時に起床しフィレンツェへ。到着後に屋根のない美術館といわれるフィレンツェの街の美しさに生徒も驚いていました。ランチでお腹を満し、メディチ家歴代の美術コレクションを収蔵するウフィツィ美術館を訪問し、ルネサンス文化を代表するボッティチェリの「ヴィーナス誕生」、「春」、巨匠レオナルド・ダ・ヴィンチの「受胎告知」などを鑑賞しました。2日目は、ドゥオーモの目の前にあるジョットの鐘楼の414段の階段をみんなで昇りました。その先に広がっていた美しいフィレンツェの街の光景は今でも忘れられません。その日にうちに陸路でローマへ移動しました。ローマの街にバスが到着するとなんだかワクワクした気分になりました。3日目は、「ローマの休日」の名所を巡った後に、バチカンを訪れました。コンクラーベの実施されるシステリーナ礼拝堂では、ミケランジェロの「最後の審判」の迫りに圧倒されました。最終日は、コロッセオでかつての剣闘士の話を中心に聞いていました。ガイドさんの話も面白く、暑い中本当によく歩いた4日間でした。1960年のローマ五輪でアベベ選手が裸足でローマ市内の石畳を疾走し、最後に飛び込んだ凱旋門は、今もなお堂々とした佇まいでした。生徒は、本場のパスタ、ピザ、ジェラートの美味しさにも魅了されておりまして。パスタのあまりの美味しさに「もうローマでしかカルボナーラは食べられない。」とかつて語っていた生徒をふと思い出してしまいました。多くの学びのあった有意義な4日間でした。これを機にイタリアで何かを感じ、いつかまた訪問したいと思う生徒がいたら、そんな嬉しいことはありません。



## 2. 職場体験



英国の職場で英国人と共に仕事をするという貴重な体験が、今年から再開できることになりました。2年生全員が11月10日から今月は3回、来年1月に3回、下記の職場に合計6回 Work Experience に出かけます。

- ・ Cliveden (ナショナルトラスト) フォレストレンジャー (森林保護官)
- ・ Rennie Grove Hospice Charity Shop ショップアシスタント
- ・ Thames Hospice Charity Shop ショップアシスタント
- ・ Gerrards Cross Library 図書館アシスタント



## 2. Bonfire Night / Guy Fawkes Night

11月5日は英国では、1605年にジェームス一世が訪れる時に国会議事堂を爆破しようと試み、失敗に終わったカトリック信者のグループの一人である Guy Fawkes の人形を作り、焚火の中に投じる習慣があります。爆破のために Guy が火薬をたくさん国会に持ち込んだことに因んで、日本と違い英国では11月のこの時期にたくさんの花火が打ち上げられます。遅ればせながら本校でも、11月18日に生徒会が Guy Fawkes の人形作りのコンペをした後、人形を焚火で燃やし、皆でマシュマロを焼いて食べるというイギリスならではの企画を計画しました。



### 3. スピーチコンテスト

Teikyo hosted the 5<sup>th</sup> annual Speech Contest this month. Guests from St Bernard's Catholic School, Harrow School for Boys and Eton College spent the evening at Teikyo with a buffet dinner followed by the main event, the presentations. All students from outside Teikyo gave presentations in Japanese, while the Teikyo students presented in English. The topics for this year were "What does peace mean to you?" (Advanced level speakers) and "What is your most valuable thing?" (Beginner level speakers).

The advanced speakers gave some great presentations on peace from a range of perspectives, both personal and on a worldwide scale. It provoked some interesting discussion in the Q&A section. The presenters demonstrated very good language skills and some quick thinking on their feet. The excellent beginner presentations showed that everyone values different things, from teddy bears to spending time with your family. The presenters did a great job and I'm sure they will be joining the advanced group very soon.

Everyone who presented managed to overcome their nerves and it was evident they had put a lot of hard work into preparing for the event so they should all be proud of themselves.

However, it was a contest and both the judges and the audience struggled to choose a winner.

After much debate, the prizes went to:

- A Peace of the Future – Judges' Choice (Advanced)
- 平和は私にどういう意味がある？ / What does peace mean to me? – Audience Choice (Advanced)
- カップケーキ – Judges' Choice (Beginner)
- 日本の旅行/A trip to Japan – Audience Choice (Beginner)

Overall, it was great to see some familiar faces again this year and also get to know some new ones. Thank you to everyone for taking part and making this year's event a success.



## 4. 週末ホームステイ



Students did the weekend homestay programme this month.

Here is what they had to say:

### Ko1

My host family was so nice! They took me to watch the fireworks.

And we made some kinds of sweets together! The taste was so goooooood!

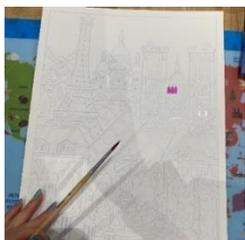
We also made a meal together. I would like to do the homestay again in the future.



### Ko2

初日は、家に着いてから自己紹介をして、家のルームツアーをしてくれました。とても優しく接してくれて、たくさん話しかけてくれたので嬉しかったです。その後に、シアタールームで映画アラジンを男の子と観ました。翌日は、朝ごはんを作ってくれたので、それを食べてお出かけしました。コストに寄ってホットチョコレートを飲んだり、ケーキを買ってくれたりしました。チャリティーショップで服を見ていたら、試着してみてと言われたので試着すると、似合っていると言って買ってくれました。お昼にピザを食べて、その後ディスコに行きました。とても楽しかったです。夜ご飯はパスタを食べて、その後に女の子がネイルをしてくれました。とてもかわいかったです。シアタールームで、映画を観ました。すごく充実した1日でした。最終日は、朝ごはんを食べた後、女の子と色塗りをして少し休憩していたら、りんごとティーを用意してくれました。美味しかったです。その後、YouTube を観ながら子供達と私3人で、Lego で遊びました。お昼の時間には、全員でアフタヌーンティーの準備のため、みんなでスコーンを作りました。夕方に、別の家族が家に来てお話をした後に、みんなで花火の会場へ行き、花火が始まるのを待っていました。待っている間にハグをしたり、The Macarena という手のダンスをしたりしました。

3日間とても充実していて、リスニング力が上がった気がしました。ホームステイ先の人達はとても親切で、定期的に何か飲み物はいる?などと聞いてくれたり、困っていたら話しかけたりしてくれて、凄くありがたかったです。日本語を全然話さないというのは初めてだったので凄く良い経験になりました。



### Ko3

私は、パキスタン人のお家に週末ホームステイをしました。  
National Trust の公園や Westfield, Gerrards Cross へ買い物



に連れて行ってもらいました。他にも、ホストマザーは料理がとても上手で、一緒にパキスタン料理を作りました。英語の勉強になっただけでなく、異文化にも触れられてとても貴重な経験になりました。

## 5. From the English Department



As part of their English Communication classes, KO1 students need to read a book in English during their free time. Students can choose from a wide range of levels and both fiction and non-fiction titles in the library. This month two students finished their books. This will really help their vocabulary, reading and writing skills. Keep on reading everyone!

## 6. Macmillan Coffee Morning in Teikyo



毎年イギリスでは9月に、慈善団体「Macmillan Cancer Support」が主催するチャリティーイベント「Coffee Morning」が全土で開催されます。Macmillan Cancer Support は、がんを抱える患者さんやその家族の方、またがん治療に関わる医療スタッフやボランティアへの支援など幅広い活動を行っており、学園近くの総合病院内にも相談センターが併設されています。この Coffee Morning は、趣旨に賛同する人たちがそれぞれに持ち寄ったケーキなどを販売し、その売り上げを Macmillan Cancer Support に寄付をするというイベントです。

学園は今年で6回目の参加となり、1, 2年生の家庭科授業とコラボレーションをして、3名のリーダーが中心となって準備を進めました。授業中に Macmillan の歴史や活動についても学び、今年のはがんの闘病経験のあるスタッフから直接その経験を聞く機会にも恵まれました。ベーキングには3年生も参加し、また今年は初めて、地域の方々にも販売を行う取り組みを行い、みんなの気持ちがこもった売上金 £ 200 が、Macmillan Cancer Support に届けられました。



## 7. IB コーナー

「考える人」とは、問題を分析し、責任ある行動を取るために、様々な角度から考えることのできる人を指します。

「思いやりのある人」とは、思いやりや共感、尊重ができる



る人を指します。

様々な角度から物事を見るということは、大学選びや就職先を決める時にとても重要となってきます。ぜひ今月は物事を深く考え、思いやりを持って人と接してみてください！

## 8. 各コースより

### ・サッカーコース

引き続き FAB Academy との練習、試合に取り組んでいますが、少しずつ FAB の選手たちとコミュニケーションを取るシーンが増えてきており、練習終わりに会話をしながらピッチをあとにするシーンも増えてきています。日々の努力の成果も少しずつ現れてきており、コーチからの評価や信頼度が上がってきたり、身体つきが4月と比べて大きくなったりしています。食事に対する意識も変わりつつあり、プロフェッショナルに少しずつ近づいている感じがしています。

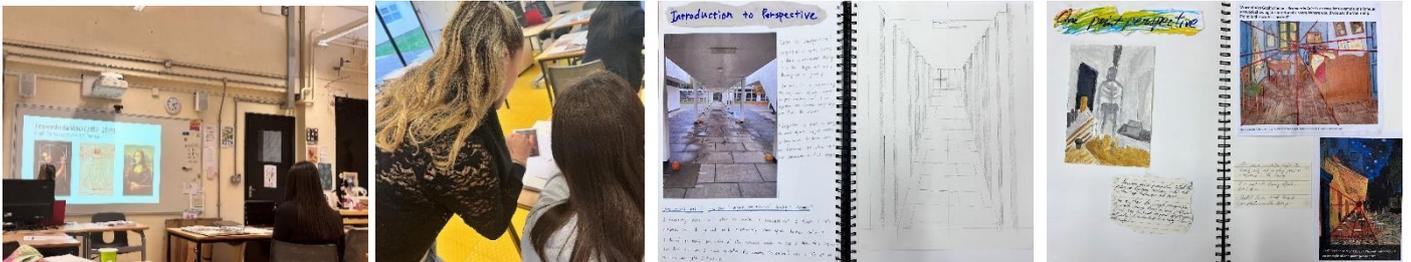
FAB との日々の練習の中で、サッカーのスキルはもちろん、英語力向上を目指してほしいと思っています。



### ・アートコース

Ko1 の生徒は、Art&Design の授業で、遠近法と構図、黄金比を学習しました。英語で学ぶため、最初は理解することに少々時間を要しましたが、名画と呼ばれる様々な作品に図や解説が丁寧に入っており、生徒たちは新しい発見と学びがあったようです。

Ko3 の生徒は、スクラッチアートや、イギリスで開発された樹脂素材を使った多面体の一輪挿し&オーナメント制作を行いました。Fashion&Textile も GCSE に向けて頑張っています。



## 9. 寮便り

11月5日(土)はGuy Fawkes Night (ガイフォークス ナイト)でした。学園近隣の村々でも花火大会が開催され、大きな音とともに寮の窓からも花火を見ることができました。学園からも何人かの寮生が花火大会に参加し、十二分に楽しんだ様子でした。冬休みまであと数週間、その前に学期末考査です。考査1週間前はいつも通り学習時間中心の寮のスケジュールとなります。体調管理に気を付けて頑張ってくださいと思っています。



## 10. 保健室より

イギリスは冬時間にも切り替わり、青空を見る日が少なくなっています。1年で一番長い2学期も後半に入り、続く行事や忙しい毎日に疲れが出て、朝が起きづらかったり、保健室で休養する人数が増えたりしています。2学期も残り3週間程ですが、みんなで元気に冬休みを迎えられるよう、引き続き保健室でもサポートを続けていきます。

## 11. 乳井先生より

### 「テニス応援、ありがとうございました」

本学園から一番近い町、ストクポージーズ。この町の小さなテニスクラブで毎年恒例のクラブチャンピオンシップス決勝戦が9月10日に開催されました。私は2019年に優勝して以来、数年ぶりにクラブの試合に出場しました。2020年以降は、2019年末に町に引っ越してきた私のライバルのベルナルド選手が大会を連覇していました。今年は私とベルナルド選手が男子シングルス決勝で初対戦することになりました。



「ベルナルド選手は体力がある、僕は体力がない。ベルナルド選手は勝負師である、僕は勝負に徹しきれない。だから僕は勝てるのだ。」私は、自分に言い聞かせました。矛盾しているようですが、自分の弱点を自覚しつつ、技術で勝り、早めに勝負をかけて勝つというのが私のstrategyでした。結果は、6-3,2-6,5-7で敗戦となりました。第2セット中盤で私の体力は限界に達しつつありました。しかし、最後まで踏ん張ることが出来ました。なぜか。学園から多くの応援が来てくれたからです。テニスクラブの仲間も応援してくれました。「踏ん張れ。」「絶対勝てる。」「あきらめないで。」「MASA!」「勝ったらケーキ30個!」応援の言葉に励まされました。チェンジコートでドリンクを飲みながら、応援団を見渡しました。それだけで力が湧いてきました。今回は、生徒に頑張っている姿を少しは見せられたのではないかと思います。応援に来て下さった皆様、本当にありがとうございました。

\*\*\*\*\* 今月の一枚 \*\*\*\*\*



Remembrance Day  
花を手向ける

**編集後記**  
サマータイムも終了し、夜が長くなりましたがハロウィーンやクリスマスなど秋から冬にかけて楽しいイベントが満載の季節です。(高野)

\*\*\*\*\*

帝京ロンドン学園の Instagram はコチラ! ▶▶▶

